

始良市校区まちづくり事業

協議会名：帖佐校区コミュニティ協議会

事業名：「ふるさと史跡めぐり」

参加人数

55名

【事業の内容】

昨年の反省を踏まえ、バスを借りて移動することで、暑い時期でも参加できるように対応しました。

校区外の蒲生・加治木もコースに入れて「ふるさと史跡めぐり」としました。

事業実施スケジュール	月日	実施内容
	4月30日	史跡めぐりのコースについて、歴史民俗資料館の下鶴館長さんと話し合う。
	6月	バス会社の検討・コースの決定
	7月12日	ふるさと史跡めぐり案内配布
	8月18日	ふるさと史跡めぐり実施

【事業風景】



平松城跡

現在の重富小学校正面の石垣のみが築城当時の遺構と推測されています。島津義弘公が1605年～1607年加治木へ移るまで屋形としました。



蒲生城跡

標高約160mの竜ヶ山の丘陵を利用した周囲8km余りの町内有数の大規模城郭の一つです。山頂から蒲生の街並みが一望できます。



金山橋

山ヶ野金山の本格的な操業に先駆けて、横川街道を改修しました。これまで街道にあった橋を「金山橋」として明治12～13年ごろ架け替えました。美しい半円形のアーチを呈し、一連アーチでは県内最大の規模です。

【事業を振り返って】

暑い時期でしたが、バスを利用することで多くの方が参加してくださいました。校区内の方が交流する機会になったと思います。始良歴史ボランティアガイドの方が詳しく説明してくださり、楽しく始良市の見聞を深めることができました。